

# 第1回①ミズベリング構想検討会議 議事録

日時 平成27年5月29日(金) 9時00分 市役所本館 302会議室

**出席者：委員（23名）市長 事務局（5名）合計26名**

1 開 会 9:00 経営企画課長

2 あいさつ

市長

本日はお忙しい中、笛吹市ミズベリング構想の検討会議に参加していただきありがとうございます。

ミズベリングということばが、市民の中に浸透している場所は、笛吹市が日本で一番であると考えます。

笛吹市ミズベリング構想は、笛吹市の名前の由来となっている笛吹川と石和・春日居温泉郷を流れる近津川・平等川を活用して、行政と民間の力を合わせ地域の活性化を目指す構想であります。

本日は、第1回目のミズベリング構想の検討委員会の開催となりますが、この検討委員会を通じ、市民及び商工会・観光協会など各種団体や有識者の皆様のご意見をお聞きし、ミズベリング構想推進にあたり幅広い視点から議論を重ね、市民協働によるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

行政だけではなく民間の力がありませんとこの事業は前進しません。

皆様のアイデアをいただきながら、民間と行政が一体となって事業推進を図ってまいりたいと存じますので、格段のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

3 委嘱状の交付・委員の紹介

4 検討会議について

5 議 事 座長 市長

(1 ミズベリング構想について)

市長：それでは、ただいまから議事にはいります。

まず、(1) ミズベリング構想について説明をお願いします。

副市長：DVDをご覧ください。

(ミズベリングについてのYBSニュースを4分流す)

まずはじめに、A3の資料をご覧ください。

笛吹市ミズベリング構想については、国のひと・まちしごと総合戦略の地域

活性化の構想であります。

笛吹市の地域経済の活性化のためには、まず、石和・春日居温泉郷にたくさんの観光客に宿泊していただき、周辺の地域も訪れていただくことが一番の地域活性化であります。

笛吹市ミズベリング構想は、笛吹川の親水護岸・近津川の川床・鶺の飼育見学施設・駅前と近津川のイルミネーション・NTT用地を購入し労働橋の架け替え、橋への道路の拡幅と誘客施設、直売所などのイベントスペースの整備をしていく構想であります。

誘客施設ゾーン、公園イベントゾーンについては、市民の皆様からアイデアをいただきましたので、その意見も参考に検討を行ってまいりたいと考えております。

アイデア募集結果の資料をご覧ください。

市民の皆様からいただいたアイデアについては、101人から提案がありました。Aゾーン、Bゾーン、笛吹市活性化のアイデアについてそれぞれまとめてございます。また、石和温泉地域における地域活性化に関する調査を昨年実施しました。その概要版を資料として配布してございます。

調査の中でNTT用地の活用方法についてのコンサルタントの案が示されておりますので、参考にさせていただければと思います。

Aゾーンの誘客施設については、民間の事業者を選定し、施設の建設費は一度市が負担しますが、入場料等の収益から市に還元してもらうことを条件にプロポーザルで募集を始めます。

管理運営費は、民間事業者が負担するので市の負担はありません。

このような誘客施設を民間から誘致することにより、NTT用地の活用を図り石和温泉郷の活性化につなげていきたいと考えております。

**市長：**ありがとうございました。

ただいまの説明でご質問等がございましたらお受けいたします。

それでは、本日は初回でございますので、

本日ご参加いただいております委員の皆様から笛吹市ミズベリング構想及び構想の中核のNTT用地を活用したミュージアム等誘客施設建設などに対するご意見を一言ずつお聞かせください。

それでは、時計まわりでお願いいたします。

**委員：**ミズベリング構想は、石和温泉郷が活性化する最後のチャンスだと思っている。市民の意見を取り入れてもらいながら推進してもらいたい。

**委員：**NTT用地の有効活用で石和温泉郷を活性化させたい。

**委員：**ミズベリングで外国人観光客を呼び込み、活気にあふれた笛吹市になるように願いたい。そのためにはミュージアムは必要。

**委員：**外国人観光客が増えて、石和温泉郷も少し元気になってきた。  
ミズベリング構想で観光客が増えると笛吹市全体が活性化できる。  
ミュージアムのようなものが必要。

**委員：**ミズベリング構想での市活性化は必要なことである。NTT用地については、ミュージアムのような広告塔となるものが必要。

**委員：**ミズベリング構想の中で農業を取り上げてもらい。温泉と果実を結びつけた観光の施設としてもらいたい。

**委員：**ミズベリング構想は、地域活性化になると思うので、ぜひ構想を進めてもらいたい。

**委員：**笛吹市の活性化のためには必要な事業だと思う。  
石和町以外の地域の活性化にもなるようなものを考えたい。

**委員：**ミズベリング構想は推進すべきであるが、市民の合意も重要。  
市民が動かなければ構想も意味がなくなってしまう。

**委員：**水辺を使った地域活性化は、笛吹市にはぴったりだと思う。  
笛吹川と自然を有効利用して市の活性化を図ってもらいたい。

**委員：**ミズベリング構想は良いと思うが、石和地区だけではなく、その他の地域にも経済効果が波及するような事業として進めてもらいたい。

**委員：**ミズベリング構想は川を使った地域おこしの新しい考え方であり、ぜひ推進してもらいたい。

**委員：**ミズベリング構想に賛成である。国と市と地域住民が一緒になって地域の発展を考えていくことが必要だと思う。

**委員：**山梨の観光を考えると、石和温泉郷にたくさんの観光客が宿泊することが重要であります。この構想は、石和温泉郷活性化の起爆剤となる可能性がある。ぜひ推進してもらいたい。ミュージアムは必要。

**委員：**山梨の中でも重要な宿泊拠点である石和温泉郷にミュージアムなどの誘客施設ができ、観光客の滞在時間が延びることは観光消費額が増え、国中地域の経済活性化にもなってくる。河口湖には5つのミュージアム・博物館があり沢山の観光客が訪れている。河口湖と連携をしながら、ノウハウを取り入れていけばいいと思う。

委員：富士山世界遺産登録、東京オリンピック決定、リニア実験線など今山梨には外国からの観光客増加し、特に富士五湖周辺にはたくさんの外国人観光客が訪れています。笛吹市も外国人観光客が来ていますが、富士五湖周辺の賑わいには及びません。富士山にも近く和風の温泉旅館・ホテルがある石和温泉郷の賑わいの創出のためにもミズベリング構想を推進してもらいたい。

委員：ミズベリング構想とは、川などの水辺を利用して官民が一緒に地域活性化・水辺空間の有効利用を考えるものであります。

県内では、現在笛吹市と富士川町が取り組みを始めました。

ミズベリング構想の中でたくさんの意見を出していただき、住民の皆さん同士、行政と民間事業者で協議・検討していただくことが、ミズベリング構想の本質だと思います。

水辺の有効活用について、この会議の中で十分な協議を行い笛吹市ミズベリング構想を推進してもらいたいと思います。

市長：貴重なご意見ありがとうございました。

## 2) その他

本日は、時間の制約のある中、皆様からミズベリング構想についての意見をお一人ずついただきありがとうございました。

事務局で何かありますか。

はい、次の検討会の開催でございますが、この検討会議は、他の検討会議の状況を取りまとめたうえで開催していきたいと考えております。

ついでには、次回開催につきましては、8月を予定しておりますがよろしくおねがい申し上げます。

市長：それでは、議事は、終了しましたので、議長の座をおろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

市長には議事進行ありがとうございました。